

質問：

どうすれば ASAP3 の設定を PC 間で送信できますか。

回答：

ASAP3 の設定は、対応するレジストリキーがまだ利用できないと想定した場合、ETASData フォルダにある ASAP3.ini ファイルによって決定されます。

使用事例：

- ✓ 複数の INCA PC が ASAP3 通信に使用されています。
- ✓ ASAP3 のオプションは PC 間で送信できます。

重要なヒント：

ASAP3 のオプションは、

「HKEY_CURRENT_USER¥Software¥ETAS¥INCA¥7.x¥ASAP3」のコンピュータレジストリに保存されています。

これらをインポートすることはできないため、レジストリで変更する必要があります。関連するレジストリキーとその値に関する知識が必要です。

解決策：

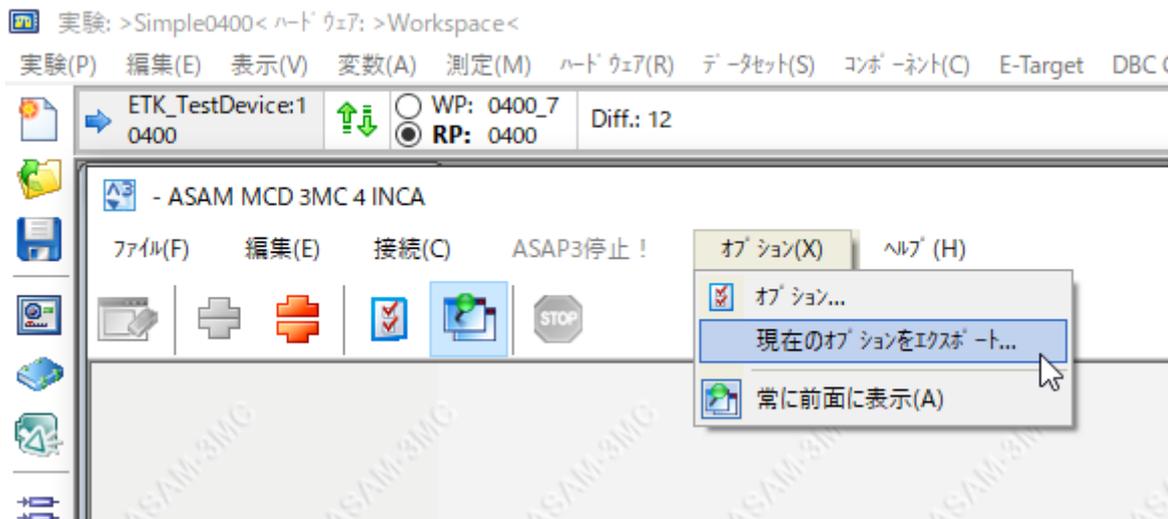
ASAP3.exe を初めて起動し、[オプション]メニューを開くと、レジストリ内に ASAP3 のレジストリキーが作成されます。

その後、デフォルト値が使用されます。

既存の ASAP3.ini ファイルが既に存在する場合、以前の値は変更されます。

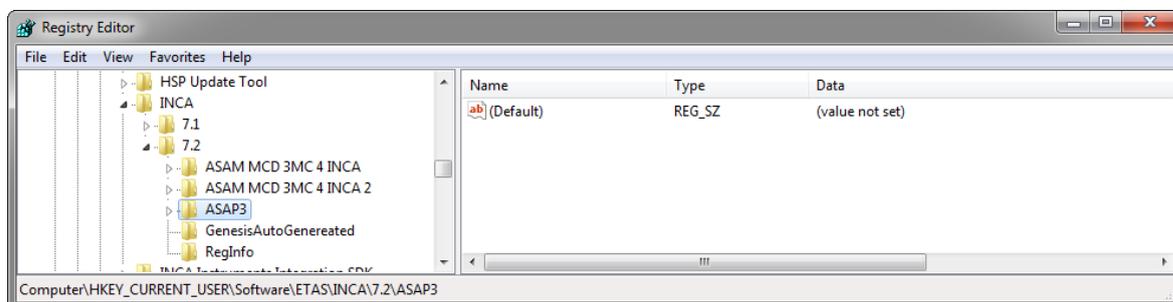
送信元の PC 上で、以下を行います。

- INCA 実験で ASAP3 インターフェースを起動します。
- ASAP3 のオプションを開き、必要な設定を変更します。
- [オプション] -> [現在のオプションをエクスポート]をクリックすると、ASAP3.ini ファイルの送信先を選択するダイアログウィンドウが表示されます。
デフォルト設定は「...¥ETASData¥INCA7.x」です。



送信先の PC で、以下を行います。

- INCA を閉じます。
- 「*HKEY_CURRENT_USER\Software\ETAS\INCA\7.x\ASAP3*」のレジストリエントリを確認します。
- これらのエントリが既に存在する場合は、完全に削除してください。



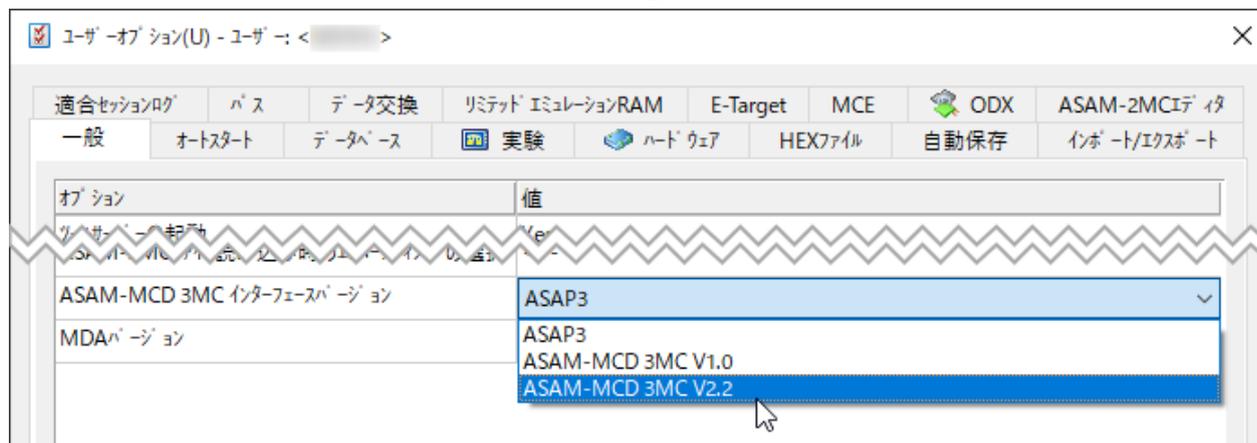
- 新しく作成した ASAP3.ini ファイルを「*... \Software\ETAS\INCA\7.x*」の位置に貼り付けます。
- INCA を起動し、ASAP3 インターフェイスを開きます。
- 変更されたオプションが適用されます。

**追加情報：**

INCA オンラインヘルプの「ASAP3.ini」も参照してください。

残りの ASAM-MCD 3MC V1.0 および V2.2 にも同様の手順が適用されます。

唯一の違いは、「ASAM MCD 3MC 4 INCA.ini」ファイルを使用することです。

**その他のお問い合わせについて：**

その他の FAQ については、次のサイトでご確認ください。 www.etas.com/ja/faq

ご不明な点がある場合は、当社のサポートセンターへお気軽にお問い合わせください。

こちらからあらゆる情報をご確認いただけます。 <http://www.etas.com/ja/hotlines.php>

本情報（以下「FAQ」）の提供において、当社は（明示的または黙示的を問わず）その完全性または正確性に関する責任、金銭的保証、または義務を一切負いません。ETAS は、故意の損害が生じた場合を除き、本情報の使用に起因する、または起因した可能性のある損失および損害（間接的損害、特別損害または派生的損害を含む）について責任を負わないものとします。